

パイプ用ファンのメリット

「サイレントクリーンファン」シリーズ
羽根径12cmタイプをラインアップ追加

3つの大きな特長

- ①大風量で静か ②お掃除かんたん ③薄壁取付OK

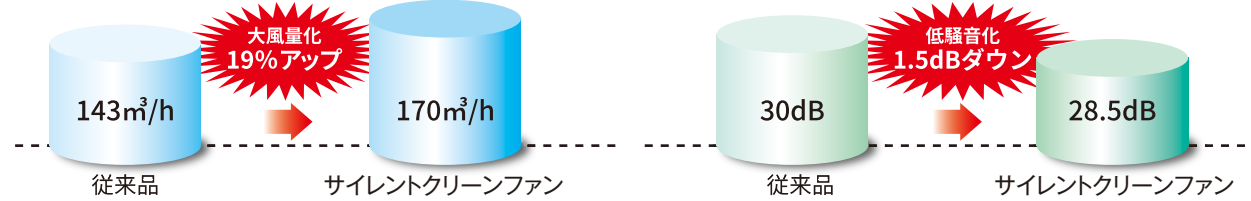
サイレントクリーンファン



特長 1

サイレントクリーンファン採用により
業界トップクラス※の大風量 - 低騒音を実現しました。

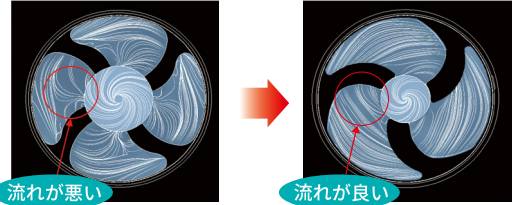
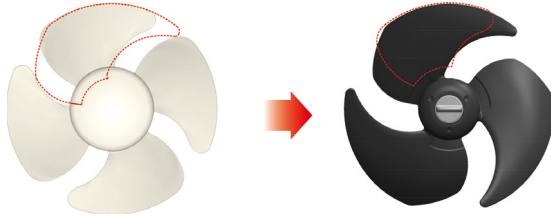
※接続ダクト径φ150mm、プロペラファンを搭載した0Pa時風量が140m³/h以上の商品において・・・2023年2月1日現在当社調べ



※従来品VFP-12TPL4とサイレントクリーンファンVFP-12MSY 50Hz、静圧0Pa時

当社エアコンの室外機に使用している羽根の技術を応用し大風量-低騒音を実現しました。

羽根形状を最適化し羽根裏面の空気の流れをスムーズにすることで運転音を下げました。



※数値流体力学 (Computational Fluid Dynamics) を用いた羽根裏面の流れを解析した結果

パイプ用ファン

特長 2

羽根が簡単に外せるからお掃除が楽になりました。

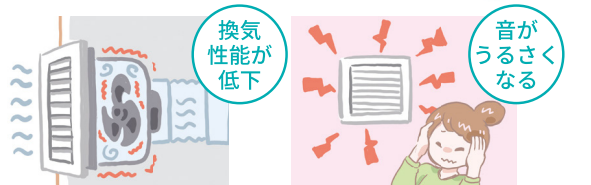
24時間換気ではお手入れが大切です。羽根を簡単に着脱でき、水洗いもできるのでキレイに保てます。



羽根着脱フロー

- ①本体カバーを外します
- ②羽根を押さえながら、つまみを左に回して羽根を外します。お手入れ後は上記とは逆の手順で羽根を取り付けます。

十分な換気性能を発揮するためにこまめなお掃除が大切です！

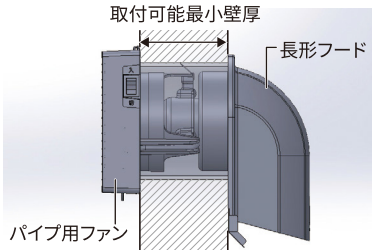


長時間の換気運転により、羽根にはホコリなどの汚れが付着していきます。ですから定期的な掃除をしないと、換気性能が低下したり騒音が高くなるなど、十分に快適な換気ができなくなる恐れがあります。

特長 3

取付可能最小壁厚を小さくしました。

モーターの小型化により、従来品より薄い壁に取り付け可能となりました。

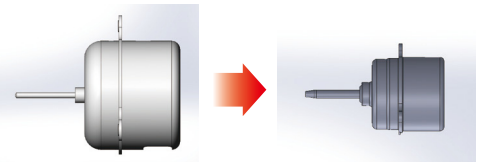


取付可能最小壁厚

- ※1 従来品 120mm → サイレントクリーンファン 111mm
- ※2 従来品 131mm → サイレントクリーンファン 105mm

従来品モーター

新モーター



※1) 従来品 VFP-12TPL4 とサイレントクリーンファン VFP-12MSY の比較。パイプフード DV-202LY との組み合わせ時
※2) 従来品 VFP-12TPL4 とサイレントクリーンファン VFP-12MSY の比較。パイプフード DV-202LDPY1 との組み合わせ時

可動式SL端子で電源接続が簡単



可動式 SL 端子

1 SL 端子の両端を指でつまんで持ち上げます。

2 電源ケーブルを SL 端子に芯線が止まるまで確実に奥まで差し込みます。

プラグ付コードの取り出し方向を選べます

VFP-12M

上1カ所、左側2カ所、右側1カ所の4方向から取り出しが可能。

- ※出荷時はプラグ付コードは上部からの取り出しです。
- ※PC-8A (プラグコード) を取り付け可能な機種は右記と同様に取り出し方向を選べます。
- ※パネルタイプは上方のみからの取り出しとなります。

